学校番号	1203

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新数学Ⅰ　（東京書籍）						
副教材等	教科書演習ノート　新数学Ⅰ　（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・習熟度別のクラス編成で学習を行うので、現在の学習到達度に合わせて学習出来ます。
・授業では主に教科書を使用します。教科書に載っている例題や問題の学習、練習をします。
・授業の中で、学習プリントや問題集を用いて、学んだ内容の復習も行います。
・授業用のノートを用意してください。先生が板書した内容を書きましょう。
　授業の中で解説を受けた問題や、練習をした問題を、もう一度自分で解いてみましょう。ただ答えを求めるだけでなく、途中式や考え方も書くようにしましょう。また、各自答え合わせをしてください。答え合わせは、自分がどこでつまずいたかを知るための大切なものです。
・授業用のノート、学習プリント、問題集は定期的に提出してもらいます。計画的に取り組んで期限までに提出して下さい。分からない問題があれば先生に質問しましょう。

2　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通じて、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】
・数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
・数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析において、基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身につけている。また、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身につけている。	・事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析における数学的な見方や考え方を身につけている。	・数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鋭角の三角比	三角形	a:正弦、余弦及び正接を直角三角形の辺の比と角との関係として理解し、基礎的な知識を身につけている。 a:三角比の相互関係を用い、与えられた三角比の値から残りの三角比の値を求めることができる。 b:図形の相似の考え方を用いて、直角三角形の辺の比を角との関係で捉　えることができる。 b:三角比の相互関係について考察することができる。 c:鋭角の三角比と三角比の相互関係に関心をもち、それらを直角三角形の計量に活用しようとしている。	定期テスト 小テスト プリント		観察等
		三角比		定期テスト 小テスト プリント	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題	観察等 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題
		三角比の相互関係		定期テスト 小テスト プリント	定期テスト 小テスト プリント	観察等
2学期	三角比の応用	三角形の面積	a:正弦定理・余弦定理の利用の仕方及び三角形の面積の求め方について基礎的な知識を身につけている。 a:90°までの三角比の表を用いて鈍角の三角比の値を求めることができる。 b:正弦定理・余弦定理・面積を導く過程や鈍角まで拡張した三角比について考察することができる。 c:正弦定理・余弦定理が有用であることを認識し、それらを図形の計量に活用しようとしている。 c:鋭角の三角比を鈍角まで拡張する考えに関心をもち、それらを図形の性質の考察に活用しようとしている。	定期テスト 小テスト プリント	定期テスト 小テスト プリント	観察等
		正弦定理		定期テスト 小テスト プリント	定期テスト 小テスト プリント	観察等
		余弦定理		定期テスト 小テスト プリント	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題	観察等 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題

		鈍角の三角比 鈍角の三角比の 相互関係		定期テスト 小テスト プリント	定期テスト 小テスト プリント	観察等
	データの分析	データの特徴の調べ方	a:代表値、四分位数、四分位偏差、分散及び標準偏差などを求めることができる。 a:ヒストグラムや散布図を描いたり、相関係数を求めたりすることができる。 b:代表値、四分位数、四分位偏差、分散及び標準偏差などからデータの特徴について考察することができる。 c:データの特徴を知るために、代表値、四分位数、四分位偏差、分散及び標準偏差などを活用 しようとしている。	定期テスト 小テスト プリント		観察等
		代表値		定期テスト 小テスト プリント	定期テスト 小テスト プリント	観察等
		四分位数と箱ひげ図		定期テスト 小テスト プリント	定期テスト 小テスト プリント	観察等
		分散と標準偏差		定期テスト 小テスト プリント	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題	観察等 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
		相関関係・相関係数		定期テスト 小テスト プリント	定期テスト 小テスト プリント	観察等
3学期	集合と論証	集合	a:与えられた二つの集合の共通部分や和集合、補集合などを求めたり、簡単な命題やその命題の逆・裏・対偶について真偽を証明したりすることができる。 b:ベン図などを用いて数学の対象を整理しそれらを多面的・統合的に見たり、事象を命題として表現し、考察したりすることができる。 c:集合の包含関係と命題を関連付けて捉え、それらを命題の考察に活用しようとしている。	定期テスト 小テスト プリント	定期テスト 小テスト プリント	観察等
		命題と集合		定期テスト 小テスト プリント	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題	観察等 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題
		命題と証明		定期テスト 小テスト プリント	定期テスト 小テスト プリント	観察等

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度